

都市再生整備計画 事後評価シート
楽田地区

平成25年3月

愛知県犬山市

様式2-1 評価結果のまとめ

都道府県名	愛知県		市町村名	犬山市		地区名	楽田地区			面積	698ha		
交付期間	平成20年度～平成24年度		事後評価実施時期	平成24年度		交付対象事業費	1,700.5百万円	国費率	0.396				
1) 事業の実施状況	事業名												
	当初計画に位置づけ、実施した事業	基幹事業	道路:市道大口桃花台線、楽田駅東広場、市道犬山公園小牧線、市道楽田西29号線、市道楽田西76号線道路改良事業、公園:山の田公園整備事業、地域生活基盤施設:楽田駅東広場情報案内板整備、耐震性貯水槽整備事業、高質空間形成施設:楽田駅東広場修景整備事業										
		提案事業	土取排水区排水路整備事業、楽田老人福祉センター駐車場整備事業、楽田西子ども未来園耐震等改修事業、楽田東子ども未来園耐震等改修事業、楽田小学校図書室改修事業、事業効果分析調査事業、まちづくり市民活動支援事業、地域活性化推進事業、コミュニティ活動推進事業										
	当初計画から削除した事業	基幹事業	①市道若宮地内歩行者専用道路整備事業 ②市道楽田西77号線道路改良事業				削除/追加の理由 ①基幹事業(道路)であったものを事業内容を精査し提案事業としたため。 ②道路本体の改良を行わないことから、事業内容を精査し、排水整備を市道楽田西76号線の付帯工事としたため。			削除/追加による目標、指標、数値目標への影響 ①影響なし ②影響なし			
		提案事業	住民協働のまちづくり推進事業				関連事業として実施することとしたため。			影響なし			
新たに追加した事業	基幹事業	①大円橋改良事業 ②市道楽田東124号線道路改良事業、市道楽田東345号線道路整備事業				①事業の実施時期が確定し、また地元の早期整備の意向も強いいため。 ②楽田駅の駅前広場整備に伴う、駅利用者及び周辺住民の利便性向上のため。			①影響あり。指標2:渋滞の解消・緩和 ②影響あり。指標1:楽田駅の利便性				
	提案事業	①防犯灯等設置事業 ②楽田児童センター整備事業 ③歩行者用道路整備事業				①「地域の全ての人が安全に安心して生活できる、人にやさしいまちづくり」を実現していくためにも必要な事業であるため。 ②「子育て支援のための施設等を整備することにより、子育て環境の向上を図る」という整備方針に基づく。機能面及び安全性のため。 ③基幹事業(道路)であったものを事業内容を精査し提案事業としたため。			①影響あり。まちづくりの目標2:地域の全ての人が安全に安心して生活できる。人にやさしいまちづくり。 ②影響あり。指標3:公共施設利用者数 ③影響なし。				
交付期間の変更	当初	平成20年度～24年度		交付期間の変更による事業、指標、数値目標への影響									
	変更	平成 年度 ～ 年度											
2) 都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況	指標		単位	従前値	目標値		数値		目標	1年以内の	効果発現要因 (総合所見)	フォローアップ 予定時期	
				基準年度	目標年度	モニタリング	評価値	達成度	達成見込み				
	指標1	楽田駅の利便性	系統	0	H19	2	H24	0	2	○	あり なし	楽田駅東広場関連の整備および、周辺の関連道路整備により安全性・利便性が上がり、コミュニティバスのほか、企業バス等の利用が図られた。	H25.7
	指標2	渋滞の解消・緩和	%	100	H19	80	H24	100	80	○	あり なし	市道荒井本町線(旧大口桃花台線)をはじめとする楽田地区内の各道路整備を行ったことにより、渋滞の解消・緩和が図られる。	H26.8
	指標3	公共施設利用者数	人	21,000	H19	22,000	H24	21,371	24,000	○	あり なし	老人福祉センターの駐車場整備、子ども未来園の耐震改修を含めた整備、楽田小学校図書館の改修、山の田公園のテニスコート等の整備により、目標値を超える利用者数の増加が図られた。	H25.7
指標4	消防水利設置箇所数	箇所	108	H19	111	H24	109	111	○	あり なし	消防水利の計画的な整備がされたことにより、効率的な配置となり防災性の向上が図られた。	H25.7	
3) その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現状況	指標		単位	従前値	目標値		数値		目標	1年以内の	効果発現要因 (総合所見)	フォローアップ 予定時期	
				基準年度	目標年度	モニタリング	評価値	達成度	達成見込み				
	その他の数値指標1												
	その他の数値指標2												
4) 定性的な効果発現状況	本事業の実施に伴い、地域住民参画による施設計画等を積極的に実施したことにより、住民のまちづくりに対する意識が高まり、まちづくりへの参加意欲が向上した。また、楽田駅東広場を整備したことにより地区の魅力な玄関口が形成され、駅前のイメージが大幅に向上した。												
5) 実施過程の評価	実施内容			実施状況				今後の対応方針等					
	モニタリング	指標に係わるバックデータによるモニタリング		都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった				● 指標に係わるバックデータで確認する。					
	住民参加プロセス	地域活動充実のための施設整備とまちづくり活動の活性化		都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった				● メンバーを整理し、地域住民との継続的な情報交換が行えるような体制を構築する。					
	持続的なまちづくり体制の構築	事業実施状況の客観的なチェックや計画の見直しの実施		都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった				● メンバーを整理し、地域住民との継続的な情報交換が行えるような体制を構築する。					

様式2-2 地区の概要

楽田地区(愛知県犬山市) 都市再生整備計画事業の成果概要

まちづくりの目標	目標を定量化する指標		従前値		目標値		評価値	
○「住んでみたい・住みつけたい 快適・安心なまち」 (目標1) 便利で安全な楽田駅の周辺整備による犬山の南の玄関口にふさわしいまちづくり。 (目標2) 地域の全ての人が安全に安心して生活できる、人にやさしいまちづくり。 (目標3) 地域活動充実のための施設整備とまちづくり活動の活性化による、ふれあいと助け合いのあるまちづくり。	楽田駅の利便性	単位:系統	0	H19	2	H24	2	H24
	渋滞の解消・緩和	単位:%	100	H19	80	H24	80	H24
	公共施設利用者数	単位:人	21,000	H19	22,000	H24	24,000	H24
	消防水利設置箇所数	単位:ヶ所	108	H19	111	H24	111	H24

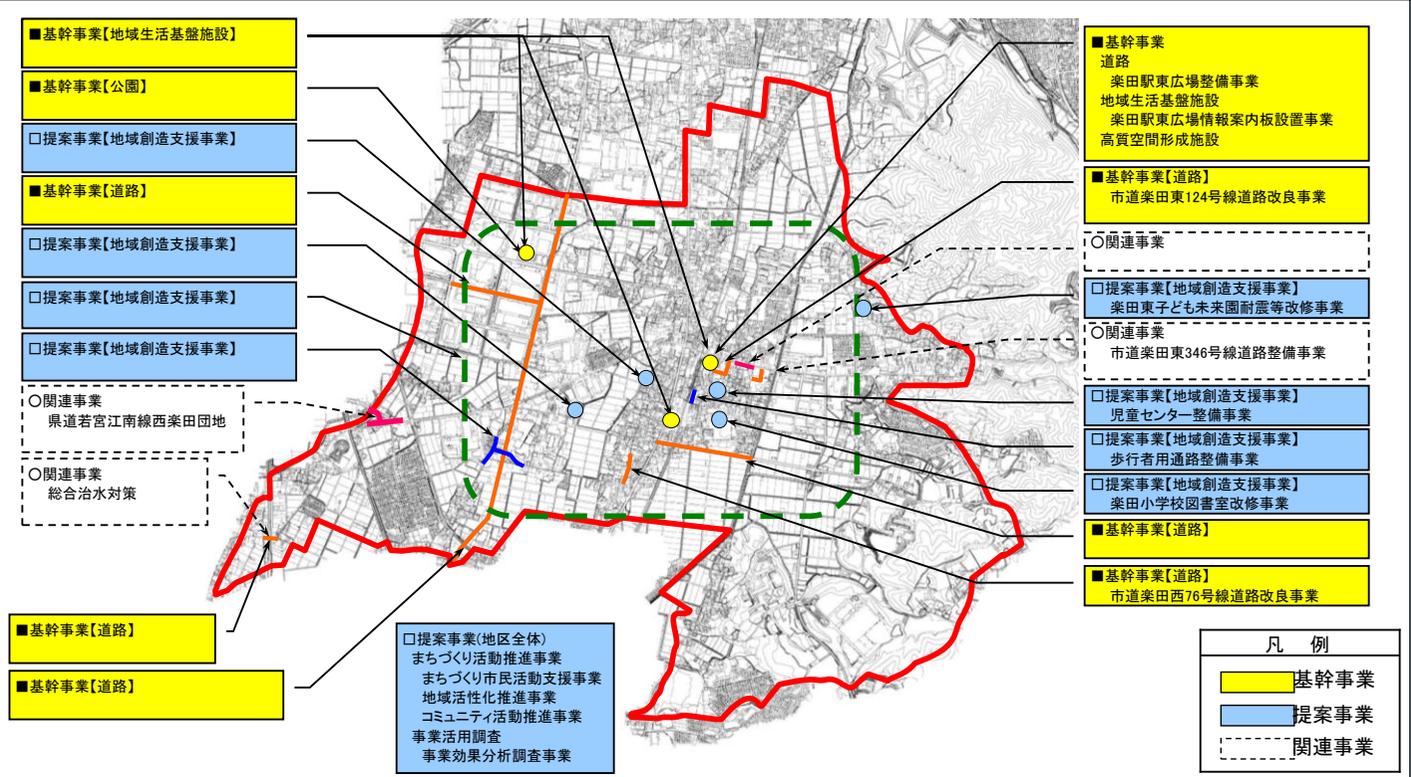
■公園:山の田公園整備事業



■道路:市道大口桃花台線道路整備事業



■まちづくり活動推進事業

「達成された課題」
 駅東広場および関連した周辺の道路や歩道整備等により、歩行者の安全が確保され、自動車交通の利便性が向上した。
 また、楽田駅に関してはロータリーを伴った駅広場が整備されたことにより、歩行者と自動車の安全性が格段に高まった。
 市道荒井本町線(旧大口桃花台線)や周辺道路の整備を行ったことにより、渋滞の緩和・解消が図られる。
 耐震性貯水槽の設置を行い、新規に設置された消火栓と共に地元の消防団との情報共有を行ったことにより、地域の防災体制の充実が図られた。
 さらに楽田西子ども未来園、楽田東子ども未来園の耐震改修や、防犯灯の設置を行ったことにより安心・安全のまちづくりに対する住民の満足度が高まった。
 山の田公園・老人福祉センター・子ども未来園・図書館の整備を行ったことにより、施設利用の促進と地域活動の充実が図られた。
 また、楽田東広場整備や児童センターの計画策定等、様々なまちづくり計画に対し、地域住民等が主体となって参画したことによって、まちづくりへの参画意識が向上した。
 「発生した新たな課題」
 都市計画道路等の未整備区間についての整備方針の検討、楽田駅周辺の空き店舗対策や賑わい創出が必要

まちの課題の変化

今後のまちづくり
の方策
(改善策を含む)

市道荒井本町線(旧大口桃花台線)の整備や、地区内の道路整備等により図られた、歩行者の安全性の確保と自動車交通の円滑化をより一層充実させるため、交通安全活動等の促進・支援
計画的に整備された消防設備により充実した防災対策をより活かすために、地元や協力機関との一層の連携を図る
まちづくりを進める中で高まった、まちづくりへの参画意識を持続させるため、地元団体とのつながりの維持を図る
交通アクセスのより一層の改善を図るため、都市計画道路等の中長期的整備方針の検討
楽田の顔となる駅前広場は整備が終わったので、今後はその周辺の空き店舗を活用した店舗立地等を促進し、まちの利便性と賑わいを創出する。